

# プロフィール



保護猫の「こまえ」  
えっ。変な名前ですか？

名前	内田 あや
所属部署	理研BRC 遺伝工学基盤 技術室
職種	訪問研究員(学振PD)
この研究室に入った日	2022年4月1日
出身地	東京都
趣味	動物・お酒

## インタビュー

### Q1 現在の研究内容を教えてください。

ホ乳類精巢の出口部分にはセルトリバルブと呼ばれる弁があります。今までの研究では、この弁が精巢内の液体の流れを司ることによって、精子発生を支えていることを明らかにしてきました。最近では体細胞クローン動物の作出効率改善を視野に入れた、胎盤・胎盤系列幹細胞関連のプロジェクトを進めています。

### Q2 研究者を志したきっかけは？

昔から動物が大好きで、特に野生動物保護に興味があり獣医師になりたいと考えていました。しかし、実際の現場を見た際に、臨床獣医師では目の前の1匹を助けることはできても根本的な問題解決にはならないと感じたのが研究に進んだきっかけです。特に動物の繁殖・妊性保全に貢献できる研究者になりたいと思い繁殖生物学研究の道に入りました。

### Q3 若手研究者へのメッセージ

実は、色々なキャリアパスがあってもいいかなと思い、今年5月から基礎研究を離れ企業に移ることにしました（ジャクソラボにTechnical Information Scientistという職で移ります）。日本の研究者がBrainとして活躍できるよう、微力ながらサポートできたらいいなと思っています。人生色々ですが、自分の幸せを第一に考えてください！